

34. 小児血液腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数		治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	化学療法	移植			放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
				自家末梢血幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射			治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 小児科	23	2	状況	○	○	○	○	○	○	大阪市立大学医学部附属病院 小児科・新生児科 http://www.med.osaka-u.ac.jp/peediat/index.html 大阪市立大学医学部附属病院小児科・新生児科 診療グループ http://www.med.osaka-u.ac.jp/peediat/group.html	掲載なし	掲載なし	掲載なし
			実績	あり	なし	なし	なし	なし	なし		掲載なし	掲載なし	掲載あり
2 放射線治療科	8	1	状況	×	×	×	×	○	○	http://			
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし		http://		
3			状況							http://			
			実績								http://		
4			状況							http://			
			実績								http://		
5			状況							http://			
			実績								http://		

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

昨年の治療実績ありの疾患名
 ※平成25年1月1日~12月31日
 例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫
 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群